

<2018年度第3回 伝統野菜プロジェクト>

～多彩な芸術品として世界に誇る食の文化財～

文化・民俗・風土からみた日本の地だいこん

2018年12月1日(土) 13:00～16:00

日本にはさまざまな在来のだいこん(地だいこん)が残っています。それは、長い時間をかけ、各地の風土と栽培農民の知恵と技術にはぐくまれて、暮らしに密着しながら保存され、豊かな食文化を形成してきました。今回の講師は佐々木寿氏です。「とてつもなくおもしろく不思議なもの」という地だいこんの物語を、文化的・

民俗的視点から語ってくださいます。1000余の品種が保存されている日本のだいこんがたどってきた道、未来への継承を考える講座です。在来品種とF1品種との食べくらべや、毎回ご好評のスタッフオリジナルレシピによるだいこん料理の試食もお楽しみいただきます。この貴重な機会をどうぞお見逃しなく。



写真は「安家地だいこん(岩手)」 佐々木寿氏撮影

講師：佐々木 寿(ささきひさし)氏

東北大学農学部講師。長年の農業教育の現場で行った東北地方の在来だいこん調査をベースに、各地の調査を重ね、その研究領域は民俗学的視点からの考察にまで及ぶ。だいこんに関する多くの著作のほか、講演、テレビ出演など、各方面で活動が続けている。

◇日時：2018年12月1日(土)13時～16時(12時30分開場)

◇会場：東京都青果物商業協同組合ビル8階セミナールーム(千代田区神田松永町104番地)

◇アクセス：JR秋葉原駅中央改札口徒歩2分

◇参加費：5,000円 ◇定員：40名(定員に達ししだい締め切ります)

◇お申し込み：裏面の申込書にご記入の上、FAX、またはEメールをお送りください

◇お問い合わせ：伝統野菜プロジェクト事務局 TEL03-5315-4977(10:00～18:00)

◇お申し込み：FAX03-5315-4978 Eメール：kusama@wordsworks.co.jp

伝統
野菜
PROJECT